

## 活動団体紹介

# 桜山遊会

### ◆山好きが集う会◆



毎年秋に行われている町民登山。写真は蔵王地蔵岳山頂にて。

桜山遊会は、平成16年に結成して以来、登山を基本に太極拳、写真、スキーと幅広い活動を行っており、現在の会員は70名以上と、気が付けばかなりの大所帯での活動となっています。

地域密着型の登山をテーマに、蔵王や近隣の里山を登るほか、大雪山や朝日連峰、南北アルプスなど、全国各地へ出向いています。また、毎年秋には、登山の魅力、楽しさを知つてもらおうと会員以外の方も参加できる町民登山を実施しており、毎回約50名ほどが参加しています。会員の中には、ほとんど毎週のように登山をしている会員もいて、警察へ協力し大河原警察署管内の山岳救助隊に入っている会員もいます。

### ◆登山の基本は足腰を鍛えること◆

桜山遊会には、全体で活動する登山の他に、太極拳部、山岳写真部、スキー部があり、部単位の活動も積極的に行われています。太極拳部は、山登りでの足腰を鍛えることを目的に、7年前に発足しました。中国長春市出身の高敏先生の指導の下、「生涯スポーツ」として練習を重ねています。



今年6月、喜多方市で開催された「喜多方太極拳フェスティバル」

### ◆これからも生き生きと暮らしてくださいに◆

会員の平均年齢は60歳代で、年々高齢化が進んでいますが、3つある部を全て掛け持ちするパワーあふれる会員もいます。また、会の活動の他にも、個人的に海外の山に登りに行く方もいます。桜山遊会では、毎日を健康で生きがいを持って生活していくために、登山を一つのテーマに地域の自然と触れ合いながら体力増進を図り、会員相互、そして町民の方々と交流をしながら楽しく活動を続けています。

(お問い合わせ) 桜山遊会 代表 佐藤 明

遅めの梅雨明けから早や1ヶ月、短い夏から少しずつ秋の気配を感じるころでしょうか。

今年は9月19日が「中秋の名月」です。單なる秋の満月と呼ばず、このような素敵な名前で呼ぶ日本人っておしゃれですよね。

すすきを飾りお月見団子・栗など食べながらきれいなお月さまを楽しみましょう。

ゆる. ぶらスタッフより

#### (お問い合わせ先)

■しばたまち交流ひろば ゆる. ぶら  
(イオンタウン柴田内)  
電話 86-3631 FAX 86-3641  
eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp  
開館時間 10:00~18:00  
<8月の休館日:毎週月曜日>

■柴田町まちづくり政策課  
電話 54-2111 FAX 55-4172

## 回覧

### しばたまち交流ひろば

# ゆる. ぶら俱楽部



2013.9.1 ニュースレター第38号



たくさん集まったよ！ はなみちゃん作品！  
みなさんありがとう♪

展示期間：  
7月23日～8月18日



## 8月のギャラリー展示の様子

### ◎【押し花グループ夢】作品展（8月20日～9月1日）



### 体験会レポート

#### 『押し花のはがき・コースター作り』8月24日(土)実施



## まちづくり推進センター情報

### 【まちづくり提案審査会が開催されました】

まちづくりに住民の皆さんのアイディアや行動を活かしていく「まちづくり提案制度」の、平成25年度第1回審査会が7月31日に開催されました。今回は、実践提案1件の審査となり、提案者からのプレゼンテーションを基に審査を行い、提案は条件付きの採択となりました。採択となった東西対抗歌祭は、11月24日の実施に向けて、準備、調整を進めています。

#### ＜採択された提案＞

※敬称略

	名 称	第1回柴田町チャリティーカラオケ東西対抗歌祭
提案者	柴田町東西対抗歌祭り実行委員会	
通常実践提案 (実践活動の提案)	概 要	柴田町民が、年末の一時を歌祭りで楽しみ、歌や舞踊を通じ親睦を深める歌祭を開催します。歌祭りは、白石川を挟んだ町内東西対抗とし、それぞれの地域の一体感をつくります。単に歌自慢の大会では無く、踊りやパフォーマンスも採点に加味し、優勝チームには町長旗を授与します。柴田町の年末の風物詩として定着することを目指して実施していきます。
	備 考	事業費の圧縮を図ること、一部の愛好者だけでなく広く町民が参加できるイベントとすること、が採択の条件となりました。

### 【コミュニティプラザを学習スペースに活用！】

8月19日（月）から8月23日（金）までの5日間、JR船岡駅2階コミュニティプラザにおいて、コミュニティプラザを学習スペースとして活用する「フリーラーニングスペース柴田」が実施されました。期間中は、小学生から大学生を対象に、自習室として開放され、夏休み終盤の1週間、宿題のラストスパートや試験へ向けて勉強する子ども達の姿が見られました。

なお、この企画は、高校生を中心とした町民有志により町へ提案され、企画立案や会場の管理運営全般を行いました。

